

広報



くどなま

2022
8月号
No.562



紙遊苑にて絵画展が開催されました

祝✿長寿!! 100歳おめでとうございます。



町長が100歳をお祝い

6月8日、岡本町長が100歳を迎えた保脇ケイさんを訪問し、記念品をお渡しして長寿をお祝いいたしました。

いつまでもお元気で長生きしてください。

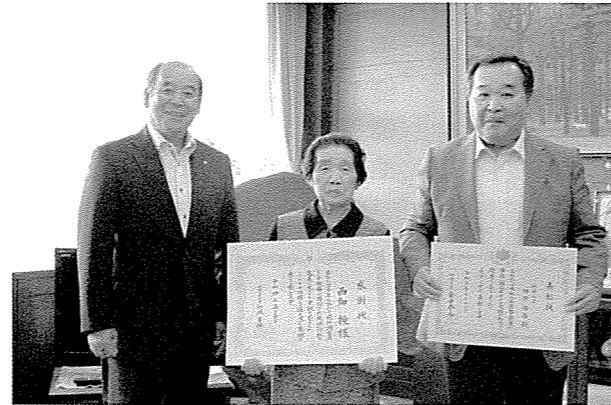
これからもお元気で...

◀左 保脇ケイさん

統計調査功労者表彰を受賞

このたび、統計調査において多大な貢献をされた功績により、神原由岳さん、西畑操さんの2名が表彰されました。

神原さんは、令和2年8月から10月にかけて実施された国勢調査において調査に対する姿勢が他の模範となるとして、令和3年度統計功労者表彰（統計調査員表彰）を受賞されました。西畑さんについては、これまでに統計調査に41回従事し、統計の普及進展に貢献した功績により、和歌山県知事感謝状が授与されました。



▲左から 西畑さん、神原さん

九度山町社会を明るくする運動啓発

7月1日、保護司会・更生保護女性会・BBS会・九度山駐在所・青少年センター・福祉課・社会福祉協議会の皆さんが集まり、内閣総理大臣より送られた社会を明るくする運動啓発メッセージが森一司保護司より、九度山町長へと手渡されました。

また、道の駅「柿の郷くどやま」において、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら、啓発活動を行いました。

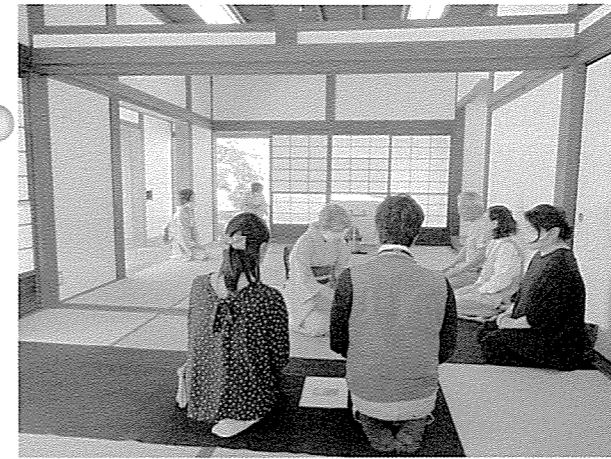
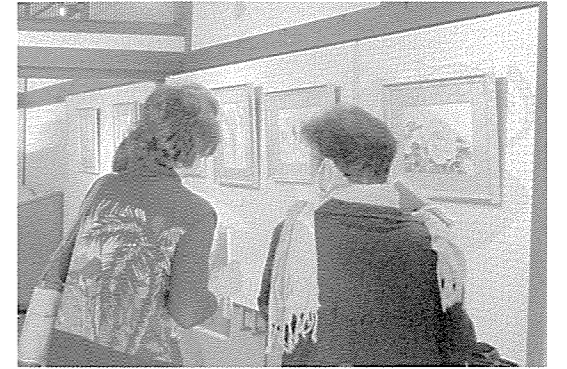
犯罪や非行のない明るい社会が築かれるよう、皆様のご支援、ご協力をお願いします。



勝利寺に謂われの深い藤原道長を偲んで日本画家 満田慧峰氏 による絵画展が、紀州高野紙伝承体験資料館『紙遊苑』にて盛大に開催されました！

5月末に「紙遊苑」において、日本画家の満田慧峰氏の絵画展が2日間限定開催され、多くの町内外の皆様方に楽しんでいただきました。

満田氏のお話によると、昨年2月にたまたま勝利寺を訪ねられ、苑長の下西さんに敷地内の紹介を受け和室の座敷に通され、そこから座り込み眺めた庭園と紀の川を広く眺望できる風景を観た時、63年前に日本画家であり父親でもある父天民氏の後を継ぐことを決意した当時のことを電撃的に感じたようです。



満田氏は、九度山町の勝利寺のため「紙遊苑」のためだけに新作21点を制作されこの日の絵画展となりました。

藤原道長が勝利寺に宿泊され、翌朝、雪の中をわら靴を履いて「おしょぶ池」の堤から町石道を通って高野山に登る姿をイメージした『藤原道長雪中参詣の図』の中心作品1点と勝利寺の紫陽花など含めこの地域で目にすることが出来る花の作品20点合わせて21点が一挙に公開されました。

満田氏より御紹介があったお茶の先生方によるお点前や抹茶の振る舞いもあり、2日間の開催時間中、お客様の足が止まることなく大盛況の絵画展となりました。

真田昌幸公の御命日に実施！六十六発の鎮魂の花火プロジェクトが盛大に開催されました！



6月4日、わかもの広場にて、鎮魂の花火が打ち上げられました。この花火は、下古沢にある「紀州九度山真田砦」が主催となり、真田昌幸公の命日に鎮魂の花火を打ち上げたい！そして、新型コロナウイルス感染症の蔓延によって、暗く沈んだ気持ちを花火を打ち上げる事で少しでも明るい気持ちにしたい！とクラウドファンディングで資金を募り、六十六発の鎮魂の花火を夜空に咲かせました。

当日、17時より花火の打ち上げ会場の隣にあるオールドストリームでは、中庭において、お饅頭、魚、鯛焼き、たこ焼きなど、様々なお店が出店し、飛び込みライブや、紀州九度山真田甲冑隊による写真撮影会が行われ、暗くなるまで、訪れた方々を楽しませていました。

あたりが暗くなり始めると、紀州真田甲冑隊の勝ち鬨を合図に、花火がスタートし、暗くなった夜空に彩りを添えました。

訪れた方々は、1発1発打ち上げられる花火に目を輝かせ、写真や動画を撮影するなど、思い思い楽しんでいました。



空き家をお持ちの方へ

「空き家バンク」に物件を登録しませんか??

～九度山町では空き家情報を募集しています～



1. 空き家がどんどん増えています

少子高齢化等に伴う人口減少や、都市部への人口集中、核家族化等の社会的な原因に加え、所有者の様々な不安やまだ大丈夫といった心理的な原因により、空き家がどんどん増えています。



2. 空き家にはリスクがあります

- ・空き家は3年で大きく傷み、資産価値が大きく下がるとともに、管理費用や将来の取り壊し費用等も発生します。早めの対応が重要です。
- ・空き家は地域の防犯力を低下させますので、放火等のリスクが高まります。
- ・「子供達」が一番困ります。空き家発生の最大のきっかけは「相続」です。所有者が亡くなってからわかることがたくさんあり、事前の話し合いが重要です。

3. 傷む前に、「空き家バンク」に登録しましょう

町では、町内への定住促進等による地域の活性化を図るために、「空き家バンク」に取り組んでいます。「空き家バンク」とは、空き家の賃貸・売却を希望される所有者から登録された物件情報を、定住・住み替えなどで空き家の利用を希望される方に提供するシステムです。

しかしながら、空き家になってから年月が経過した後に登録されている物件が多く、使用するには大幅な改修が必要な場合が大半です。少しでも良い状態のご登録をお願いいたします。

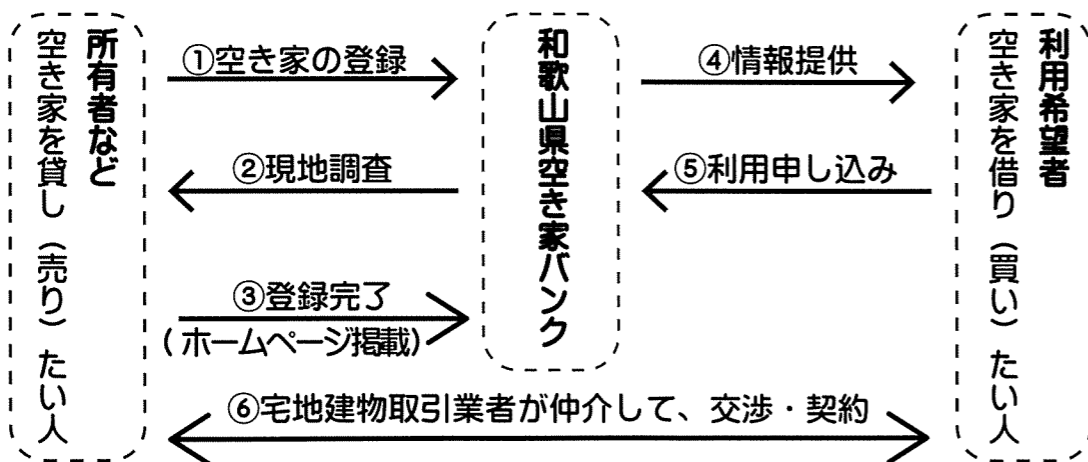
所有者の方から「空き家を貸したい、売りたい」という物件の登録申し込みを募集しています。

(令和2年4月から改正民法の施行により、田舎暮らし住宅協力員の契約仲介を求める場合など、建物状況調査(参考価格約5万円)が必要な場合があります。)

※田舎暮らし住宅協力員とは、田舎暮らし応援県わかやま推進会議から委嘱を受けた宅地建物取引業の専門家です。

※空き家バンク登録時は所有権登記がなされている必要はありませんが、売買契約時には、所有権登記がなされている事が必要です。(土地家屋調査士への費用が発生します。)

※土砂災害特別警戒区域にある物件は登録できません。



契約交渉は、媒介業者が仲介を行い、成約となった場合は、宅地建物取引業法に基づく仲介手数料が発生します。空き家の有効活用をお考えの皆さまのご連絡をお待ちしております。

■問い合わせ 企画公室 (☎54-2019) E-Mail kikaku@town.kudoyma.lg.jp

(5)広報くどやま 令和4年8月号

九度山柔道クラブが優秀な成績!!!

5月14日、岩出市立岩出総合体育館において和歌山県少年柔道錬成大会が行われ、九度山柔道クラブが優秀な成績を収めました。

結果(敬称略)			
5年生男子 45kg級	優勝	森浦 瑛春	
5年生男子 45kg超級	3位	安井 誠史郎	
6年生男子 65kg級	優勝	山本 陸斗	
	2位	吉田 光輝	
6年生男子 65kg超級	3位	小林 蓮生	
6年生女子 40kg級	3位	名和田 乙巴	



6月19日、和歌山ビックウェーブにおいて、「第34回和歌山県柔道整復師会少年柔道大会」が開催され、九度山柔道クラブが優秀な成績を収めました。

森浦君(5年生)、山本君(6年生)、小林君(6年生)は、11月20日に東京・講道館で行われる「第31回日整全国少年柔道大会」に和歌山県代表として出場します。

結果(敬称略)			
4年生	準優勝	吉田 彩莉	
5年生	優勝	森浦 瑛春	
6年生	優勝	山本 陸斗	
	準優勝	小林 蓮生	



なぎなた 都道府県大会出場!!!

第63回都道府県対抗なぎなた大会が5月28・29日に栃木県栃木市関東ホーチキにしかた体育館で開催され、和歌山県チームのメンバーとして町職員の角谷香織さんと町在住の片山友里さんが出場しました。

結果	
試合競技(団体)	ベスト16
演技競技	5位

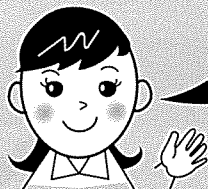


第25回「守ろう竜王溪～明るい森づくりプロジェクト～」

6月4日、竜王溪において、第24回「守ろう竜王溪～明るい森づくりプロジェクト～」が開催されました。このプロジェクトは、景勝地である竜王溪の景観を取り戻すため、椎出花みずき会、南海電鉄、森林組合こうや、九度山町東部林研グループなどが中心となって立ち上げたもので、これまでも杉・桧の伐採、イロハモミジの植樹など様々な活動を行ってきました。当日は、一般ボランティアも多数参加しました。今回は、草刈り作業や木工細工体験を行いました。

■問い合わせ
「守ろう竜王溪～明るい森づくりプロジェクト～」事務局(産業振興課) ☎54-2019





戦没者遺族の

特別弔慰金

請求がお済みでない方へ

支給対象者

令和2年4月1日時点で「公務扶助料」や「遺族年金」等を受ける方（戦没者等の妻や父母）
がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に支給します。

戦没者等の死亡当時のご遺族で

- 1 令和2年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
 - 2 戦没者等の子
 - 3 戦没者等の ①父母 ②孫 ③祖父母 ④兄弟姉妹
 - 4 上記1～3以外の戦没者等の三親等内の親族（甥、姪等）
- 詳しくは、福祉課へお問い合わせください。

請求期限

令和5年3月31日まで

※ この期間を過ぎると請求ができなくなりますので、ご注意ください。

受給資格について等、
質問がありましたら
お問い合わせください。

九度山町役場：福祉課
54-2019



「救急医療週間」および「普通救命講習」のお知らせ

9月9日は、「救急の日」です。また、この日を含む一週間は「救急医療週間」です。

大切な家族や友人が突然、目の前で倒れた時あなたはどうしますか？救急車が到着するまでに役立つのが応急手当です。伊都消防組合消防本部では、住民の皆さんに応急手当の正しい知識と技術を身につけていただくため、普通救命講習を実施します。また、受講者には、普通救命講習修了証を交付します。

【普通救命講習】

- 講習日時 9月11日（日）
普通救命講習Ⅰ 9：30～12：30
普通救命講習Ⅱ 9：30～13：30
- 実施場所 伊都消防組合防火センター 多目的ホール（10人未満）
かつらぎ町立かつらぎ体育センター（10名以上）
- 内容 心肺蘇生法、AEDの使用法、止血法など。
- 定員 20名（先着順）
- 募集期間 8月1日（月）～8月22日（月）
- 受講費用 無料
- 申し込み・問い合わせ 伊都消防組合消防本部 警防課（☎22-0119）

九度山町学生緊急支援給付金について

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、世帯収入・アルバイト収入の減少により、大学等での修学の継続に支障をきたしている学生を支援します。

- 給付額 学生一人に対して10万円
- 対象者 大学（大学院を含む）・短期大学・高等専門学校（第4・5学年）・専門学校に在籍している者
- 申請期間 受付中～令和4年12月28日
- 申請方法 九度山町学生緊急支援給付金交付申請書に必要事項を記入の上、次の書類を添付してください。
・大学等の在学証明書（学生証）のコピー
・保護者の住民票（コピー可）
・令和4年1月以降の2ヶ月分で、アルバイト収入の減少（20%以上減少）、保護者の世帯収入の減少（20%以上減少）が比較できる支給明細書等のコピー



※詳しくは九度山町のホームページをご覧ください。申請にあたってのご相談も受け付けております。

<問い合わせ> 教育委員会 学校教育課（☎）54-2019（FAX）54-4670